

# ひまじんしんきんせいの

## 第5回

### 「容プラを洗うのは水の無駄？」

#### 容器包装プラスチックの資源化

平成十八年十月から分別収集が始まった容器包装プラスチック（以下「容プラ」）。パッケージに印字された♻️のマークが目印です。

卵や納豆のパック、シャンプーや洗剤のボトル、スナック菓子の袋など、商品の入れ物やラッピングに使われているプラスチックをいいます。きちんと分別すると、日常的に出るプラスチックごみの大半がこの「容プラ」にあたるはずですよ。

容プラは、「容器包装リサイクル法」に基づき、製造・使用した事業者がリサイクル費用の一部を負担しています。

同じプラスチックでも、ゴム手袋やポリバケツなど、「商品の容器包装」以外のものは、事業者に資源化の義務がないため、市町村で独自に処理します。「材質は同じなのに分別しなければならぬ」理由はここにあります。

#### どのくらい洗えばいいの？

汚れている容プラは、洗わないと資源化できません。食べかすなどの異物が残っていると、腐敗にもつながり、再生物の品質を落とすとしてしまうからです。

ただし、「洗う」と言っても、水でさっと洗うだけで十分―洗剤でピカピカにする必要はありません。

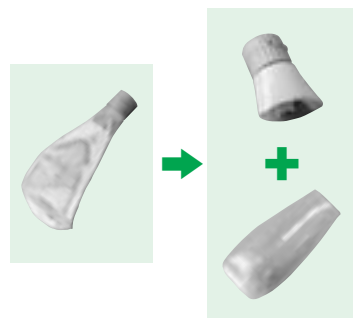
例えば、とんかつソースのボトルなら、水を入れてフタを閉め、上下に振るだけで汚れは落ちます。マーガリンの容器などは、汚れを拭き取るなどして付着物を取り除けば、表面のぬめりはそのままOK。マヨネーズのチューブなどは、写真のようににはさみで切れば、きれいにしやすくなります。

長柄在住のHさんは、食事の後、食器を洗った「残り水」で容プラをすすぎます。「いろいろな歯ブラシを使えば、納豆パックも楽々きれいになります。洗い終わったら、ほろ布で軽く拭き、洗濯ばさみで止めておけば、すぐに乾いて、気持ちよく後始末できますよ。」

#### 容プラは「ごみ」ではありません！

よく「容プラを洗うと逆に水がもったいない」という声が聞かれます。たしかに、水は大切ですし、汚れ

#### マヨネーズ容器を分別するには



を流すことによる河川の汚染も心配です。しかし、私たちは毎日、たくさんの食器を洗剤で洗っています。汚れた食器を見て、「水がもったいないから」とそのまま捨ててしまう人はいないでしょう。

容プラも同じです。容プラは「ごみ」ではないのです。資源物として再生できるものを洗わずに捨ててしまうことこそ、「もったいない」ことではないでしょうか。

水は「残り水」を使えば、もったいなくありません。水質汚染を防ぐには、すすぐ前に、捨てる紙などで一拭きすると効果があります。少しの間と工夫で、無駄なくリサイクルすることが出来ます。

葉山町の一人一日あたりの容プラ回収量は約三十グラム。近隣の逗子市、横須賀市、三浦市と比べるとわずかな半分で、まだまだたくさんさんの容プラが不燃ごみに紛れ込んでいます。少しでも分別率を高め、資源化を進めていきましょう。

問合せ 環境課 ☎内線四五一

平成十九年度

葉山歌壇俳壇

年間優秀作品

平成十九年度中、延べ短歌一七〇人・俳句二二八人、短歌四五七首・俳句六六〇句の投稿の中から、次の皆さんが「葉山歌壇俳壇」年間優秀作品に選ばれました。

#### 入賞者（敬称略）

##### ■短歌の部

第一席 安藤とみ子  
尉鶺鴒より白き紋つけて

第二席 米田 宮子  
炬開きの席訪ね来たりし

第三席 渡辺 裕子  
爛漫の花見に来よと電報で  
誘ひを寄越す父でありにし

外つ国ゆ待てど文来ず揚羽来て  
庭の花むらねんごろに訪ふ

##### ■俳句の部

第一席 近藤 糺  
釣り捨てし雑魚の干涸ぶ波止の冬

第二席 石川 光子  
満天の星いただきて夜干梅

第三席 三崎 邦彦  
戦なき世はなからむか蛸舞ふ